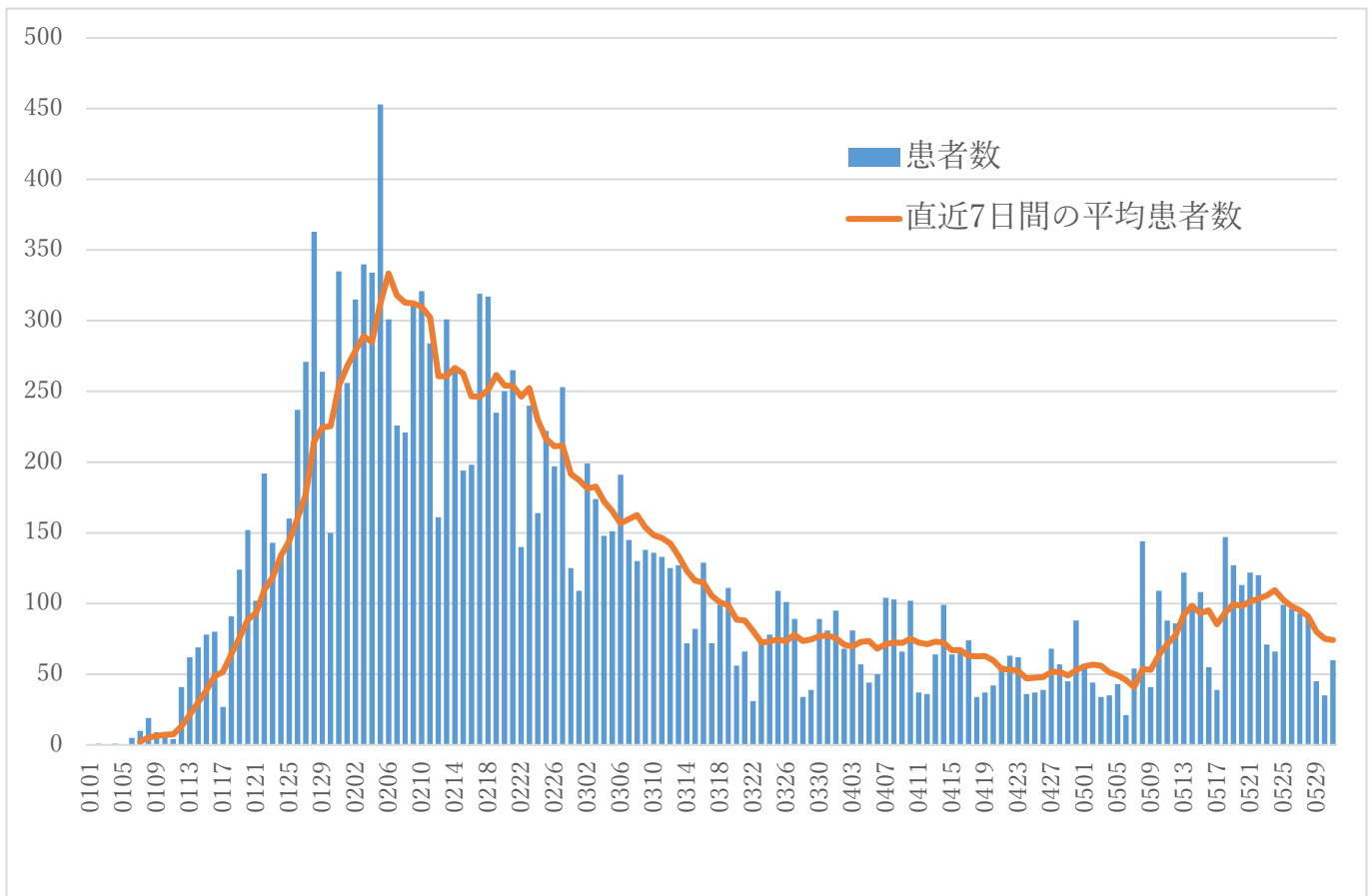


豊橋市内における新型コロナウイルス感染症の状況

	期 間	患者数	
第1波	令和2年4月2日～4月25日	7	1～7例目
第2波	7月16日～10月24日	76	8～83例目
第3波	10月30日～3年4月2日	1,101	84～1184例目
第4波	4月3日～7月20日	1,304	1185～2489例目
第5波	7月21日～12月14日	2,241	2490～4732例目
第6波	4年1月2日～5月31日	17,993	4733～22729例目

1 新規感染患者数・検査件数の推移

(1) 新規感染患者数【令和4年1月1日～令和4年5月31日】

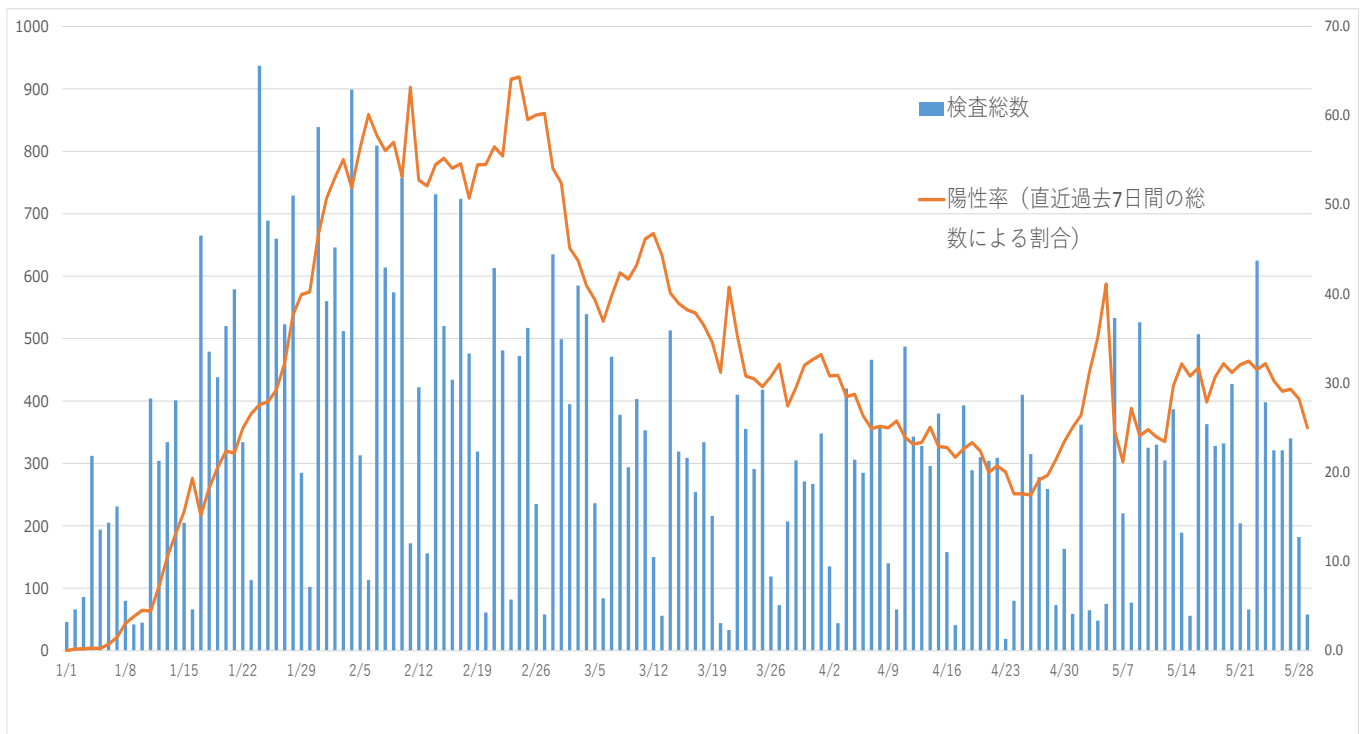


○1月2日からの第6波は急速に患者数が増加し、1月28日には363人、2月5日には453人の過去最大の新規感染患者数となりました。直近過去7日間の平均は2月6日にピークとなり減少してきて横ばいが続いていたが、連休中の人々の移動を反映してか、5月の連休後から増加が見られました。

○しかし、第6波の始まりのような急増はみられず、100人程度の新規患者数が続き、7日間の平均患者数は70人台となり、6月に入り再び減少傾向です。

○第6波の終わりなのか、第7波の入口なのか、今後の動向をみていく必要があります。

(2) 検査件数（保健所 PCR 検査センター+ 医療機関）と陽性率【1月1日～5月29日】



医療機関実施の検査件数は、事後報告のため変動します

- 3月に入ってから徐々に検査件数が減少しており、平日は 300～500 件程度で推移しています。
- 陽性率は徐々に下がり 20%程度となっていました。5月の連休後高くなり 30%を超える日が多くなっています。
- 4月以降、検査件数は減少せず横ばいで、有症状者に対し新型コロナウイルスの検査が実施されているように思われます。

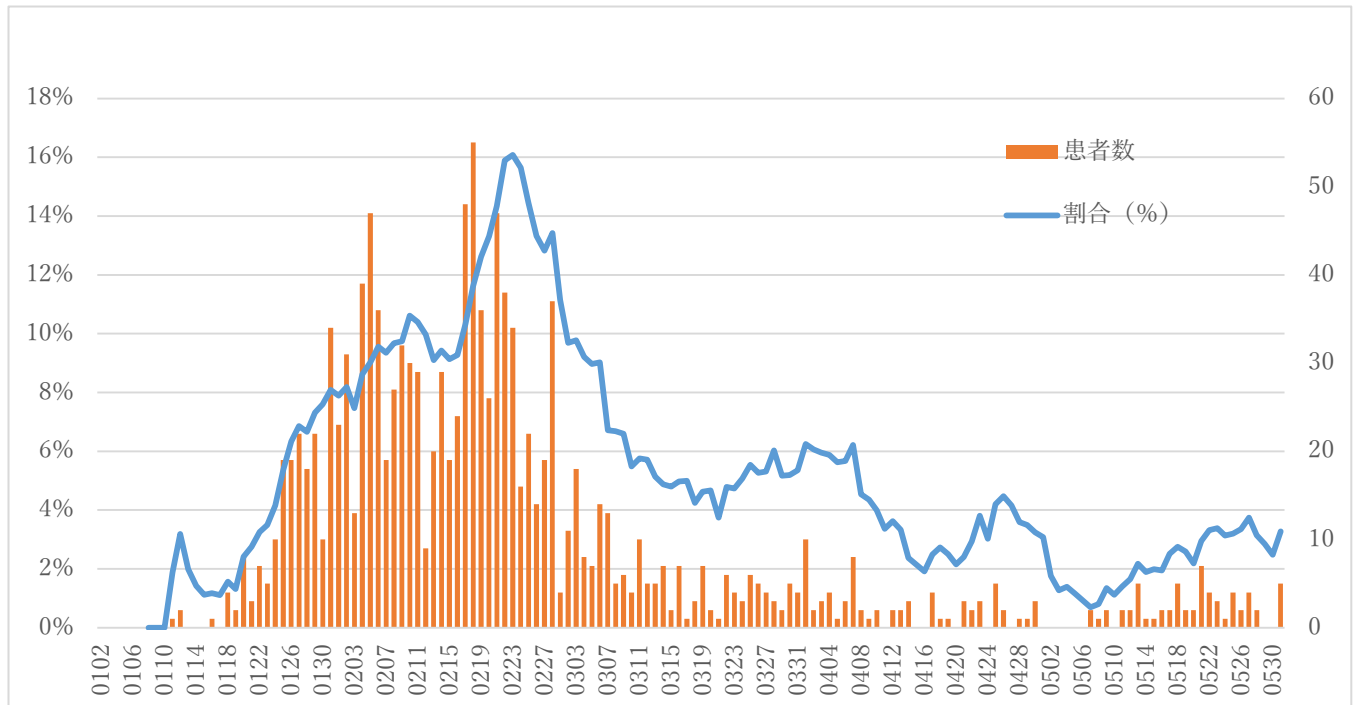
2 新規感染患者の状況

(1) 年代別 感染者数

(人)

	第6波 (1/2~5/31)	第5波 (7/21~12/14)	第4波 (4/3~7/20)	第3波 (10/30~4/2)
10歳未満	2,735 (15%)	183 (8%)	75 (6%)	54 (5%)
10歳代	3,103 (17%)	332 (15%)	139 (11%)	80 (7%)
20歳代	2,815 (16%)	531 (23%)	308 (23%)	197 (18%)
30歳代	2,878 (16%)	416 (19%)	220 (17%)	149 (14%)
40歳代	2,649 (15%)	352 (16%)	188 (14%)	171 (15%)
50歳代	1,571 (9%)	218 (10%)	152 (12%)	136 (12%)
60歳代	924 (5%)	95 (4%)	120 (9%)	100 (9%)
70歳代	627 (3%)	43 (2%)	67 (5%)	99 (9%)
80歳代	480 (3%)	52 (2%)	23 (2%)	84 (8%)
90歳以上	211 (1%)	19 (1%)	12 (1%)	31 (3%)
合計	17,993 (100%)	2,241 (100%)	1,304 (100%)	1,101 (100%)

(2) 新規感染患者のうち、高齢患者（70歳以上）の占める割合



○第6波では、高齢患者（70歳以上）の占める割合は、低くなっています。

○5月の連休後から、新規感染者の増加に伴い高齢者もゆるやかに増加傾向にあり、約3%となっています。

(3) 感染経路別 感染者数

	第6波 (1/2~5/31)	第5波 (7/21~12/14)	第4波 (4/3~7/20)	第3波 (10/30~4/2)
家族	5,941 (33%)	692 (31%)	425 (33%)	309 (28%)
知人・友人	2,971 (16%)	605 (27%)	319 (24%)	432 (40%)
経路不明	9,081 (51%)	944 (42%)	560 (43%)	360 (32%)
計	17,993 (100%)	2,241 (100%)	1,304 (100%)	1,101 (100%)

○国の方針として、第6波ではオミクロン株の特徴を踏まえ、濃厚接触者の特定・行動制限を変更しました。豊橋市においても疫学調査の重点化を図り、感染経路の調査が十分に行えていないため、上記の項目における傾向をみるにとどまります。

○第3波から第6波まで、変わらず家庭内感染の割合が高くなっている一方で、第6波では感染経路不明者の割合が高くなっています。これは、感染力が強いオミクロン株の特徴を反映しており、市中感染の可能性を踏まえ、社会活動の場面に応じて可能な限り感染対策を実施していく必要があります。

3 療養の状況 (5月31日現在)

(人)

(1) 療養状況

合計	入院患者数	宿泊施設入所患者数	自宅療養患者数
602人	9人 (1.5%)	14人 (2.3%)	579人 (96.2%)

(2) 入院状況

入院患者数	コロナ病床を有する病院	コロナ病床を有しない病院
9人	6人	3人

(3) 愛知県入院状況

入院患者数	うち確保病床 入院患者数	稼働病床使用率	稼働病床数
411人	306人	17.9%	1,707床

- ・ 稼働病床数 フェーズ1 : 1,192床 フェーズ2 : 1,707床
 緊急フェーズⅠ : 1,918床 緊急フェーズⅡ : 2,540床

※療養の状況については、今後、ホームページで毎週1回定期的に掲載していきます。

4 宿泊療養施設の状況【県全体】（5月31日現在）

	豊川グラ ンドホテル	蒲郡ホテ ル	コンフォ ートホテル豊 橋	ホテル ルートイン 知立	東横 INN 三河安城 駅Ⅱ	東横 INN 名古屋名 駅南	R & Bホ テル	ホテルウイ ングインタ ーナショナ ル名古屋	バッセル院 栄駅前
客室数 (室)	58	114	132	158	246	805	262	224	225
入室者 数(人)	10	14	16	48	60	122	69	91	55

○豊橋市の方は、全員コンフォートホテル豊橋に入室されています。

5 第6波において、療養期間中に死亡したコロナ患者の状況（令和4年1月2日～5月31日）

(1) 年齢階級別死亡者数

	60歳 未満	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代 以上	総計
患者数(人)	15,751	924	627	480	211	17,993
死亡者数(人)	0	3	11	31	23	68
死亡割合(人)	0.0%	0.3%	1.8%	6.5%	10.9%	0.4%

○5月以降の死亡者はありません。

○80歳代以上では15人に1人、90歳代以上では10人に1人の割合で亡くなっています。

※オミクロン株は、感染力は強いが、重症化リスクは低いという特徴を踏まえ、6月1日より自宅療養中の方への健康観察を、高齢者、基礎疾患のある方などへの対応に重点を置いて実施しています。

(2) 死亡場所

	コロナ病床を 有する病院	コロナ病床を 有しない病院	高齢者施設	救急(死亡 確認含む)	計
人数	17人 (25%)	22人 (32%)	19人 (28%)	10人 (15%)	68人 (100%)

○第6波では現時点までに68の方が亡くなりましたが、コロナ病床を有しない病院（療養病床等を有する病院）や高齢者施設において、積極的治療を望まれない方が死亡されており、全体の約6割を占めています。

※高齢者施設における感染拡大防止対策と施設内で療養できる体制が必要であり、整備をすすめているところです。

6 豊橋市におけるクラスター発生状況

○5月以降、新たなクラスターは発生していません。

※クラスター発生の防止には、日常的な感染症対策が重要と考えます。

	発表集団	初発患者の 発症・診断	終息	患者数
第2波	飲食店	2020年8月	2020年8月	7人
	飲食店	2020年10月	2020年11月	23人
第3波	飲食店での会食	2020年11月	2020年11月	12人
	医療機関	2020年12月	2021年1月	23人
	高齢者施設	2020年12月	2021年1月	28人
	事業所(東部環境センター)	2021年1月	2021年2月	17人
	寮	2021年1月	2021年2月	11人
	接待を伴う飲食店	2021年1月	2021年2月	17人
	接待を伴う飲食店	2021年1月	2021年2月	9人
	高齢者施設	2021年1月	2021年2月	32人
	医療機関	2021年3月	2021年5月	85人
第4波	高齢者施設	2021年5月	2021年6月	15人
	福祉施設	2021年6月	2021年6月	13人
	高等学校部活	2021年7月	2021年7月	24人
第5波	医療機関	2021年8月	2021年9月	39人
	警察署留置所	2021年8月	2021年8月	11人
	幼児教育・保育施設	2021年9月	2021年9月	16人
	高齢者施設	2021年8月	2021年9月	41人
第6波	幼児教育・保育施設	2022年1月	2022年2月	37人
	高齢者施設	2022年1月	2022年2月	22人
	医療機関	2022年1月	2022年3月	96人
	障害者施設	2022年2月	2022年3月	73人
	高齢者施設	2022年2月	2022年3月	63人
	高齢者施設	2022年2月	2022年3月	45人
	医療機関	2022年3月	2022年3月	43人
	高齢者施設	2022年3月	2022年4月	14人
	障害者施設	2022年4月	2022年5月	12人